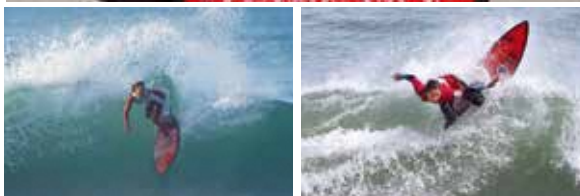


日本最年少でプロ資格を獲得

サーフィン 池田美来さん



全国最年少の小学生プロサーファーが誕生した。池田美来さんは第一小に通う6年生。7月に愛知県で開催された日本プロサーフィン連盟の大会で、プロ資格を取得できる条件をクリアし、見事プロ資格を獲得。これまでの最年少記録も塗り替えた。

美来さんがサーフィンを始めたのは5歳のとき。父で元プロウインドサーファーである良隆さんの影響だった。小学2年生からスクールで元プロ選手に教わり、現在は地元のサーフショップ経営者から学んでいる。池田さんは、サーフィンの魅力を「やっている人が多く、みんなで競い合える。自分でアレンジすればいろいろな技を決めることができる」と話す。

池田さんの身長は151センチで、まだまだ体が小さく体重が軽いため、大きな波には対応できないという。それを補うため週に一度、ジムで体幹や瞬発力を鍛えている。

「来年プロになったら最年少の新人賞を取りたい」と話す池田さん。日本や世界で活躍するサーファーになっ

第41回東海中学校総合体育大会出場

浜岡中女子バレー部



浜岡中学校女子バレー部は、7月に開催された「静岡県総合体育大会」で3位となり、「東海中学校総合体育大会」に出場した。主将の増田りり花さんは「チームで団結し力を発揮できた」と話す。

県大会では2、3回戦で苦戦した。2回戦で対戦した北上中(三島市)とはエースの打ち合いになった。これを制して挑んだ3回戦の相手は富士根南中(富士宮市)。3年生は負けたら引退ということもあり底力をみせて頑張ったという。

8月に開催された東海大会の1回戦の相手は亀山中(三重県)。エース同士の対決になったが、地元の気迫と強いスパイクに押し込まれて敗退。亀山中は3位で全国大会に駒を進めている。バレー部顧問の玉村駿先生は、「選手は精いっぱい頑張った。自分に監督としての力量が足りなかった」と自らを責めた。

これで3年生が引退となるが、今大会の出場メンバー19人のうち11人が2年生。今回東海大会を経験した選手が主力となる来年度のチームにも期待したい。